

令和4年第6回

沼田町教育委員会定例会会議録

※非公開に係る議案を除く

令和4年第6回沼田町教育委員会定例会会議録

1. 期 日 令和4年11月28日（月）午後4時00分～午後5時40分

2. 会 場 沼田町生涯学習総合センター2階 研修室3

3. 出席委員

教 育 長	吉 田 憲 司
教育長代理	青 木 健 治
委 員	沼 本 綾
委 員	松 尾 敦 史
委 員	三 浦 実 希

4. 出席職員

課 長	三 浦 剛
参 事	春 山 顕 一
主 幹	斉 藤 真 二
主 査	川 嶋 智
アドバイザー	元 木 和 芳

5. 議 事

議案第30号	令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について
議案第31号	令和4年度（令和3年度対象）沼田町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について
議案第32号	令和5年度沼田町奨学生募集について
議案第33号	令和4年度教育行政報告について
議案第34号	令和4年度沼田町一般会計教育費補正予算(案)について

6. 付議案件は次のとおり

前会会議録の承認
教育長の報告
その他

【開会】

○教育長

教育委員さんの全員のご出席をいただき、ありがとうございます。

それでは、これより、令和4年第6回沼田町教育委員会定例会を開会いたします。

はじめに、前会の会議録の承認についてを議題といたします。説明をお願いします。

○三浦課長

前会会議録について、その概要を説明いたします。

令和4年10月20日に召集されました第5回教育委員会定例会は、全委員に出席いただき、職員は4人が出席いたしました。教育長の報告としましては、一つ目といたしまして第3回議会定例会での教育長に対する一般質問で、化石クラウドファンディングが不調に終わった原因についてと、篠原議員から安倍元首相の国葬に対する考え方についてと、長野議員から、JR留萌本線廃止後の未来図を描くための子ども達から意見をもらうべきではという質問があったことについて報告させていただいています。次に、ラジオ体操と、明日萌の里、ほたるの里ウォーキング等社会教育事業の実施状況について報告させていただいています。さらには、中学2年生の職場体験学習、小学校の学習発表会など、学校行事の様子を報告させていただいています。

次に議案については1件のご審議頂いており、議案第29号、沼田町教育委員会教育長職務代理者の指名についてですが、青木委員に再任いただくことで承認いただいています。

以上、前回会議録の報告とさせていただきます。ご承認下さいます様よろしく願いいたします。

○教育長

前会会議録の説明が終わりました。ご質問ございますか。

(なしの声あり)

○教育長

ご質問がないようですのでお諮りいたします。前会の会議録は、承認することによりよろしいですか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしということで、前会会議録は承認することに決しました。

議題の3番目、教育長の報告について、申し上げます。

新型コロナも、第8波が来ており、本町の小中学校においても、中学2年生、小学2・3年生が学年閉鎖となり、現在も休暇を取っている児童生徒がおります。

学年閉鎖となった学級では、タブレットを活用したりリモート授業を行いながら、教育の確保を行っておりますが、出来る限り、感染拡大措置を取りながら、登校しての授業が行われるよう指示をしているところでもあります。教育委員会といたしましては、今後も道教委からの指示に従い、適時、小中学校とも打ち合わせを行いながら、対策を図っていきたいと思っております。

これ以外の関係につきましては、教育行政報告に記載してありますので、後ほどご説明させていただきますので、以上で、教育長の報告を終わります。

次に議事に入ります。議案第30号、令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載についてを議題といたします。提案の説明をお願いいたします。

○三浦課長

議案第30号令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載についてを提出する、令和4年11月28日提出、教育長名でございます。

提案理由を申し上げます。全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領では、都道府県教育委員会は市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名又は当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表を行うことができるとされている。道教委では一層きめ細かくわかりやすい調査結果を示す観点から、市町村教育委員会の同意を前提として公表を予定しており、本町としてもこの公表に同意することについての提案となっております。ご審議いただきますようお願いいたします。

○教育長

説明が終わりました、ご意見ご質問等がございましたらお願いいたします。

(なしの声あり)

○教育長

ご質問がないようですのでお諮りいたします。議案第30号、令和4年度全国体力・

運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載については同意することによろしいですか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしと認め、議案第30号は同意することに決定をいたしました。

次に議案第31号、令和4年（令和3年度対象）沼田町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書についてを議題といたします。説明をお願い致します。

○三浦課長

議案第31号、令和4年（令和3年度対象）沼田町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について。令和4年（令和3年度対象）沼田町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書を提出する。令和4年11月28日提出、教育長名です。

別冊でお配りさせていただいています、沼田町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書をご覧くださいと思います。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされております。これにつきまして先週の24日の日に町内の有識者3名の方にご審議いただきまして、作成させていただいております。順番に説明させていただきますが、相当量がありますので抜粋して事務局で説明させていただきます。

まず、5頁お聞き頂きたいと思います。1番の一貫連携教育の推進事業であります、評価Aとさせていただきます。沼田学園として4年目を迎えていた状況であります、義務教育9年間を見通した目標の設定、指導の一過性を確保するという事業を取組みさせていただいております。評価といたしまして昨年は小中合同行事であります、沼田学園運動会は学年を分散しての開催、それから夜高あんどん祭りは中止となりましたが、発表会の形式で保護者に披露するなど、コロナの感染対策に留意しながら取組させていただきました。教育振興会の研修では主体的、対話的で深い学びの実践定着に向けまして教職員の研修を通して意識改革、資質向上を図ったところであります。10月29日と、11月5日に町内の公開研究を行っております。今後の予定でございますが、教育振興会をはじめ、業務、研修組織等の見直し、改善が学校から望まれていることもございまして、この辺の見直し等の取組を進めさせていただきたいと考えております。

次の頁をお聞き頂きたいと思います。3番の小学校学力向上補助教諭の配置であります、D評価となっております。ここ数年この補助教諭募集しているところであります、

なかなか応募がないという状況でございます。これにつきましては引き続き予算措置を講じながら、配置に向けての取組を進めさせていただきたいと思っております。それから4番の学習サポート事業明日萌ですが、A評価とさせていただいております。新型コロナの影響によりまして、開催日数減少しておりますが小学校中学校の多くの参加があったところでございます。児童生徒の学習上の支援についても有効であったと考えます、引続きこちらの取組を今後も継続していきたいと考えています。

次に6番目に行かせていただきたいと思います。小矢部市沼田町青少年交流事業であります。令和3年度につきましては訪問する年ということで、沼田中学校の1年生の6名が小矢部市を訪問しまして、母村との交流を深めております。残念ながら火牛祭りは中止となった関係から、限定された交流となった部分もございましたが小矢部市大谷中学校の生徒と交流を深めました。今後につきましてはこちらの迎え入れるタイミングについて、夜高あんどん祭りにお越しいただいているんですが、こちらの生徒がお祭りに参加すること、それと親御さんの負担が非常に大きいということもございまして、交流のタイミングという部分につきまして、今後検討する必要があるかと考えております。

一旦ここまでで区切らせていただきます。

○教育長

一旦ここで区切らせていただいて、質問等ありましたらお受けしたいと思います。

○三浦課長

学識経験者から頂いた意見で該当する部分報告させていただきたいと思いますが、小学校学力向上補助教諭の関係につきましては、教員の免許制度の改正があったことに伴いまして、もう少し幅広く募集をして、人を探したらどうかというご意見があったところがございます。場合によってはフルではなくハーフタイムでの人を探すことはできないだろうかというご意見を頂いたところがございます。

○教育長

後ほど全体を通してご意見等伺いますけども、7頁まで質問等ありますか。それでは説明続けさせていただきます。

○三浦課長

7番スクールカウンセラーの配置でございますが、A評価でございます。子供たちや保護者から様々な悩み事や教育相談を受けております。教師からの相談にも対応するなど、ニーズが高い取組であります。令和3年度につきましては小学校で12回、中学校で22回配置をさせていただいております。これにつきましても継続して配置することが必要と考

えています。

それから9番、小学校体力向上対策事業であります。平成25年より実施しているところではありますが、コーディネーショントレーニングをスポーツクラブに委託しまして、小学校で取組らせていただいております。評価はAとさせていただきます。子供の体力向上について結果をすぐ出すことは難しいところではありますが、幼少期よりコーディネーショントレーニングを行うことによりまして、土台作りを行い急速に体が成長する幼少期におきまして、より高度な神経系を刺激する動きを取り入れることにより、運動が得意で好きな子供を育てるというところではありますが、この委員の中にこども園の岡本先生もいらっしゃいましたが、意見といたしまして最近の子供たちの運動能力の低下が非常に懸念されているということで、この取組につきましても継続しての実施を進めていただきたとのご意見を頂いております。

それから10番のメール一斉送信システムですが、これにつきましてもA評価であります。これは学校からそれぞれ児童生徒のお宅に一斉メールを配信するシステムの運用であります。先日の有識者の会議の中でメールアドレスの登録等の業務が負担になっていないかというご意見がございました。教頭先生が一生懸命入力しているのかなと思いましたが、今はその辺改善させていただいております。QRコードで業者の方にご家庭から登録をいたしまして、業者を通してメールアドレスを学校の方で登録しているということで、今はそういった事務的な煩わしさといったものはないということで確認しているところでもあります。

次に11番であります。小・中特別支援学級支援及び小学校学習支援員の配置についてであります。これもA評価とさせていただきます。令和3年度につきましては小中各3名ずつ配置をさせていただいております。特別な支援を必要とする児童生徒に加えまして、普通学級に在籍する支援を必要とする児童生徒の自立に向けて支援員を配置しているところがございますが、こちらにつきましても継続して配置をしていきたいと考えています。

それから13番、小・中校務支援システムの導入の関係でございますが、B評価とさせていただきます。こちらにつきましては、システムにつきましてはすでに導入されているのですが、設定の手間と煩雑な操作性の関係から教職員間で十分に活用されていない実態があるとこちらの方の改善が必要な状況ということになっております。

それから14番外国語指導助手委託事業であります。A評価とさせていただきます。デイビット先生をALTとして配置させていただいておりますが、英語の授業は児童生徒、教師から非常に高い評価を受けているところがございます。引き続き沼田に配置していただくような形で業者とも調整を図りながら進めてまいりたいと考えています。デイビット先生の継続配置につきましては、有識者の意見からも出されていたところがございます。ここで一度区切らせていただきたいと思います。

○教育長

7番から14番まで説明をいたしました、ここまででご質問ございましたらお受けいたします。

次に進めさせていただいてよろしいですか、後からでもよろしいですので、質問ありましたらお受けさせていただきたいと思います。

それでは15番目から説明をお願いいたします。

○三浦課長

17番のキャリア教育の推進、しごとみらいプロジェクトについてであります。沼田町しごと未来応援プロジェクトの一つといたしまして、中学2年生が職場体験を実施しまして、沼田町の企業の仕事を理解して将来の定住に結びつけるという取り組みであります。A評価とさせていただきます。コロナの関係で限られた職場体験となりましたが、町内の事業所の協力を得ながら実施することができました。これにつきましても今後も継続して取り組んでまいりたいと考えてございます。

18番ポートハーディ国際交流推進事業であります。令和3年度につきましては派遣、受入の年でありましたが、取組むことができませんでした。両首長によるオンラインでの交流会を実施させていただきました。次年度以降も継続して実施していくことを確認しているところでございます。これにつきましては引き続き交流が進められますよう、関係団体と連携を密にして進めていきたいと考えております。

ここで説明を変えます。

○春山参事

社会教育事業、社会体育事業につきましては、私の方から説明させていただきます。

頁1枚めぐりまして、14頁でございます。19番の子ども文化劇場につきましては評価できていない状況ですが、本来であれば令和3年度、銀河鉄道の夜の演劇を実施することで計画をしていたところですが、直前にコロナ感染拡大によって急遽中止とさせていただきます。本年度繰越をして令和4年度に行っております。

20番、21番の中学生ボランティア育成事業、家庭教育支援事業につきましては、これもコロナの影響で中々実施できていないところがありますので、評価できていない状況でございます。

22番の町民交流フェスタにつきましては令和2年度、急遽中止となりました。計画されたものが既にありましたので、その計画準備していたものを令和3年度に、1年遅れて実施をすることができました。感染対策をしっかりと行った中で実施をすることができたこと、それから協力隊の活動の発表の場としても活用できたということもありまして、A評

価としております。ここで一度区切らせていただきたいと思います。

○教育長

それでは15番から22番までの間でご質問等ございましたらお受けしたいと思っております。次を進めさせていただいてよろしいですか。次の説明をお願いします。

○春山参事

16頁でございます。23番の生きがい講座につきましては卓球教室を開催しております。卓球につきましては生涯にわたり行えるスポーツということで、選択をさせていただきました。2回の実施予定でしたが、2回目につきましては残念ながら感染拡大ということで中止とさせていただきますが、5名という少ない人数ですが実施することができました。B評価でございます。

続きまして成人式でございますが、これも直前のコロナの感染拡大ということで、残念ながらその年については実施することはできませんでしたが、年度が明けた5月に実施することができまして、この際にリモート参加も一人いたわけではありますが、そういった形でリモートの参加の方法を確立していきながら、そして今後の開催によりまして、成人年齢が18歳となったんですが、今後とも引き続き二十歳を祝う会として継続していく予定となっております。

続きまして25番、サークル活性化支援事業ということで、令和3年度新規の団体として、バレエの教室が新しいサークルとして活動を始めております。残念ながら高齢化等ですね、大正琴サークルが解散そして活動休止となっているのが秋桜会、七宝焼が残念ながら休止状態となっておりますが、引続き団体のニーズを把握しながらサークル活性化の支援について努めていきたいということでB評価としております。

26番いきいき大学でございますが、これにつきましては全5回見学旅行も含めて全5回コロナの合間を縫って開催することができました。社会教育事業すべて沼田学、ふるさと学というものを統一してやっていますので、高齢者につきましては語り部の育成ということも視野に入れながら大学の活動を進めていただきましたが、中々人材発掘という点では人前で話すということに大きな壁があるようでしたが、一定の参加を得て見学旅行まで実施することができたということでA評価としております。

1枚めくっていただきまして、以前は英語で話そうと言っておりました、外国文化にふれる会でございます。これまでは英語に親しむ機会ということの側面が多かったのですが、英語に限らず外国の文化や言語に広く触れ合う機会ということで、ALTのデイビット先生にデイビット先生の母国でありますアイルランドの文化等について学ぶということで、実施をしたところ非常に好評な事業でありました。その他学習サポート明日萌の1コマとして英語で遊ぼうというものも実施しております。今後につきましては近隣のALTの

先生方にもお越しいただいて、幅広い外国の文化や言語について触れる機会にしたいなと思っております。A評価でございます。

シニアリーダー研修会につきましては12月に日帰りではありましたが、沼田の中学生も6名参加した中で実施をすることができました。参加者が減少しているという課題はありますが、引続き大切な機会ということで沼田町から派遣をしていきたいと考えています。A評価でございます。

次の頁19頁でございますが自然体験キャンプでございます。これは残念ながら宿泊型のキャンプ事業につきましては実施をすることができませんでした。日帰りのデイキャンプにつきましてはニーズが高く多くの参加を得ることができました。社会教育事業全般の中でのふるさと学の位置づけとしても、沼田町の自然に直接触れる機会ということで大切な機会であるという風に考えていますので、コロナが明けた段階ではですね宿泊型のキャンプも実施をしながら、そして夏季休業中に関わらず冬季の実施も検討した中で開催をしたいという風に考えております。B評価でございます。

30番これまで合宿通学と言っておりました沼田っ子の夢応援事業でございますが、沼田町の夢未来の中で3泊4日の合宿をしながらふるさと学、そして学習習慣の定着化というものを狙った中で小学5年生を対象に実施をしました。これまでは高学年ということで、それからスポーツ少年団の活動をされている方は重複した中で中々出席できないという課題があったんですが、少年団との調整もできる限り行いながら対象を5年生に限定するというので、ほとんどの子ども達に参加をしていただくことができました。また、地域の方も含めた中で実施をすることができまして、今後も引き続きこの形で進めていきたいということで、A評価としております。ここで一度区切らせていただきたいと思います。

○教育長

23番から30番まで説明がありました、この部分でご意見ご質問等ございましたらお受けしたいと思います。

それでは先に進めさせていただきたいと思っております。31番からお願いいたします。

○春山参事

20頁31番でございます。芸術文化鑑賞事業につきましては、直前まで実施をすることで進めていたわけでありましたが、感染拡大によりまして、急遽の中止といたしまして、できればこの後実施をしていきたいという風に考えています。評価についてはできない状況になってございます。

文化財の保全につきましては、32番の文化財の保全、それから33番のクラス15号、34番の本願寺駅通、それぞれ大切な文化財ということで適切に保存管理をしていく中で、進めていきたいという風に考えています。

1枚めくっていただきまして、22頁35番町民芸術祭でございます。これまで、令和2年度につきましてはゆめっくるで芸能発表、それから展示という形で行ってきましたが、町民会館で芸能発表するという声が、要望が非常に多くありましたので、感染対策をしっかりとりながら、町民会館において芸能発表を実施することができました。徹底した感染予防ということで、このコロナ禍にあってもモデルケースとなるような芸術祭参加をすることができたという風に考えております。非常に参加された方、そして観覧していただいた方もですね、満足度の高い芸能発表、町民芸術祭だったと考えています。A評価でございます。

続きまして文化連盟の活動については引き続き、町民芸術祭としては中心的な役割を担っていただいておりますのでA評価でございます。

次の頁23頁、37番ぬまたっ子サポーターにつきましては、今回帽子を新調した中で、そして活動、会員さんも改めて募集をし直しているというところで、名簿も一新しまして、いきいき大学との合同開催によります研修会も開催することができましたので、B評価とさせていただきます。

社会教育施設の管理につきましては、引続き、ゆめっくるにつきましては20年以上経過しておりまして、大規模改修についても検討を進めていく時期にはなっていますが、引続き維持管理を務めていきたいというところでございます。ここまででお願いいたします。

○教育長

31番から38番まで説明がありました、この部分でご意見ご質問等ございましたらお受けしたいと思います。

次に行ってよろしいですか、それでは39番から説明お願いいたします。

○春山参事

24頁、町民体育祭でございます。体育祭そのものはですね、コロナ禍で事業見送ったところではありますが、単に中止とせず、夏季休業中にタイムスリップウォーキングと題する、謎解き型のウォーキング事業を行うことで、替わる事業として実施をさせていただきました。これにつきましては健康増進と、それからふるさと学、世代間交流という異なる目的を組合せた中での事業実施ということになりまして、人数的には多く参加はありませんでしたが、参加をしていただけた方からはですね非常に有意義であったと、いう声を頂いております。B評価でございます。

おはようラジオ体操につきましては、この5月1日から10月3日までの期間、延べ6千人以上を超える方に参加をいただきまして、健康づくりをしていただきました。体操指導者の後継者探しが急がれるということが課題になっていまして、これにつきましては学識経験者からも同じようにご意見を頂いておりますが、事業自体につきましては引き続き健

康づくりのための事業ということでA評価としております。

次の頁25頁でございますが、明日萌・ほたるの里ウォーキング事業、それぞれ9km、4.5km、2.5kmコースと3コース実施をしながら自然に親しむ活動として行っております。ここ数年、熊の目撃情報等ありまして、幌新に向かうコースが実施できていない状況でありまして、北竜地区を回るコースにとどまっておりますが、北竜地区におきましても沼田町の美しい自然が配置されているという中で自然に親しむウォーキングコースを作った中で、実施をしております。A評価でございます。

町民パークゴルフ場運営につきましては、町外からの利用者は減っておりますが、券の改定を今年度行いながら利用者の増加に努めているところであります。後ほど出てきます大会についても実施をしているというところでございます。次の頁に大会の状況が書かれておりますが、26頁43番であります。町が開催する大きな大会としましては、NHKすずらん記念、それから町長杯、教育長杯と三つの大会の実施をしまして、それぞれ町外からも広く参加を頂いた中で競技性の高い大会となっております。特にNHKすずらん記念につきましては、ペア大会としての独自性を持ちながら実施をしているところであります。残念ながら教育長杯につきましては日程をずらしながら調整していたところですが、コロナ禍で実施ができませんでした。

体育協会の活動につきましては、現在11団体の加盟によって実施をいただいております。事務局も教育委員会からは独立した中でやっておりますので、今後部活動の地域移行の案も進んでおりますので、各団体の活動状況をしっかり押さえた中でそれぞれ活動を支援していきたいと考えております。

次の頁27頁であります。図書館運営につきましてはコロナ禍で老人施設への読み聞かせの部分はできませんでした。それ以外の独自の事業実施をしながら、そして特に今年度につきましては小中学生の来場者を増やそうということで、どういった漫画が入ったら図書館に来ていただけるかというアンケートを実施して、実際にそのアンケートの上位の本を図書館に仕入れて、新しい来館者を増やすという活動を行っております。

46番図書館フェスティバルであります。先ほど説明した町民交流フェスタと同時開催ということで、ポスターコンクールやデザインコンクールそれから、図書館クイズなどを実施しながら町民交流フェスタと一緒に開催をしているところであります。子ども人形劇が人気がありまして、多くの方たちに感激していただくことができました。こういったことを通してこれまで図書館にあまり来られることがない層に興味を持っていただけるよう、進めていきたいという風に考えています。評価についてはA評価でございます。ここまででお願いいたします。

○教育長

まだ、結構ありますので、質問意見を聞くのを最後にして続けて説明していただきました

いと思います。

○三浦課長

47番B&G海洋センター運営管理についてであります。令和3年度について、利用は2,297人となったところであります。課題といたしまして、令和3年度特に気温が高い日が続いたことから、水温が上昇しましてそれに関する苦情等も出たところでもございましたので、水温の管理につきまして適切に管理をしていきたいと考えています。

48番水泳教室についてですが、教育委員会の方で直接運営している教室と委託事業と2つの水泳教室、2種類の水泳教室を実施させていただいています。これにつきましても非常に子供たちに人気の高い教室でございますので、引続き子供たちの体力、健康づくりに繋げられるよう取り組んでまいりたいと考えています。

49番スキー場の管理運営であります。昨年は旧高穂スキー場の運営の他に設備の更新といたしまして、リフトの更新工事の1年目と、ロッジの実施設計を行っております。これにつきましては更新事業を進めているところでありますが、多くの方々に愛されるスキー場として運営に取り組んで参りたいと考えています。

それから50番、化石研究事業の推進であります。令和3年度につきましては、レプリカ工房スタッフが今ヌマタネズミイルカのレプリカ制作に取り掛かっておりまして、スタッフで化石クリーニングの方にまで、まだ手が回っていない状況でございました。令和4年度もこのレプリカ作成に取り組んでいるところでありますが、この作業が終わり次第こちらの化石のクリーニング作業の方に順次移行していきたいと考えているところであります。

次の頁でございます。51番化石体験館管理運営であります。コロナの感染予防対策のため、入館の制限等が実施されたことから利用入館者については、減少しているところであります。こちらは令和4年度に入館者は回復基調にあるところですが、リピート客獲得のために体験メニューや展示の在り方なども考えながら取り組んで参りたいと考えております。

52番レプリカ工房でございます。先ほどと重複いたしますが、レプリカ制作に取り組んだ1年となりまして、このクリーニングにつきましてはこちらのレプリカの作成しだい取り組んで参りたいと考えております。今後といたしまして、旧レプリカ工房と言いますか、旧厚生クリニック駐車場の隣にあります三角屋根の建物であります。非常に老朽化が進んでいる中に多くの化石資料等が保管されている状況でございますので、こちらの移転等につきまして、進めてまいりたいと考えております。

53番宿泊交流センター夢未来の管理運営であります。こちらもコロナの影響で令和3年度は少数となっております。コロナの感染対策を行いながら引続き受入れを進めて参りたいと考えております。

町民球場につきましては、令和3年度につきましては大きな大会が10月に開催された

ことから、利用者が大きく上回っているところがございます。今回中学生会でも芝の管理等の要望も出ていたことから、適正な利用しやすい環境で使っていただけるように改善はしていきたいと考えています。

次の頁でございます。55番社会体育施設の管理運営であります。町民体育館では今年度利用、前年比645人増ということで増加している状況であります。課題といたしまして、非常に施設の老朽化していることから、計画的な修繕など適切な管理を行っていきたくて考えています。

56番町民会館の管理運営であります。こちらにつきましても令和3年度には町民芸術祭の再開などによりまして、増加しているところでもあります。町民体育館と同様老朽化が目立つ施設でございますので、改修を進めながら維持管理に努めてまいりたいと考えています。以上でございます。

○教育長

39番から最後まで説明をいたしました、ここまでの関係と全体を通してでもよろしいですので、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○青木代理

コロナの関係で結構な行事ができない状態になっていることで非常に残念に思いますし、4年度もありますし今後もそういう部分があるのかなと思います。まず成人式の部分なのですが、年が明けて実施できて良かったなと思いますが、告知でもないんですが、コロナの状況で延期せざるを得ないこと等ありますので、貸衣装の部分で色々な形態があると思いますけれども、その部分を考えながら親御さんには融通の利く貸衣装屋さんに行ったらいいんでないかと、そういう進言もどうかなと思います。

あと、これは質問なんですけど、いきいき大学の主流の年代というのは何歳ぐらいなのかなと、思います。多分65歳以上からだと思いますけれども、65以上の人は中々でなくて、もう少し高齢の方が主流なのかなと思って、何歳ぐらいが主流なのかなと思って質問です。

パークゴルフ場とか体育施設の関係なんですけれども、これは提案なんですけれども教育長杯とかありますけれども、こういう定例会とか、臨時会も前段ですとか、後ですとか、我々委員とか職員も一緒になって親睦の、議会でよくあった感じがしたんですけれども、そういうのもやってみてはどうかという風に思います。できるかどうか分かりませんが、そのあとの直会とかも夢未来でやるとか、我々も活用して体験してますよとかどうかと、一応提案です。以上です。

○春山参事

成人式の関係につきましては直前に中止と、延期とさせていただきましたので、1件1件電話をして確認したところなんですけれども、衣装については概ね延期にする場合には、解約料ですとかは取られないというお話も確認をさせていただきましたので、なので概ね延期する場合にはそのまま契約継続した中でお借りすることができたのかなと思っております。

いきいき大学につきましてははですね、35名の登録を頂いております、以前はもっと多くの方に登録をしていただいていたのですが、コロナ禍ということもあって少し数が減っているように感じています。平均年齢が計算できておりませんので、確認をしてご報告したいと思います。

○教育長

パークゴルフ場の利用について、非常にいい意見を頂きました、ありがとうございます。来年度ぜひやりたいと思いますので、ご協力のほうよろしく願いいたします。

いきいき大学だいたい、80前後だったかと思います。昔は66歳くらいの方いたんですけれども、今は70歳以上の方ですね。過去にはかなりいたんですけれども、コロナ禍になって外に出るのが怖いってことで、ここは急激に落ちました。3年くらい前は百何十人学生がいたんですけれども、今は35名くらいと限られた人、街に出てきて活動するような人方がここに入っている感じです。

その他何かございますか。

○三浦委員

先ほど成人式の関係で青木代理からも出ていたんですけれども、どうしても時期的なことも含め、冬なので、交通機関のこともありますし、沼田に住んでいる子たちはいいんですけれども、外からくる方に対しては、天候の影響を受けない時期にするとか、特に大学生はテストなんですよちょうどその時期、なのでそういう風に重なるということもありまして、雪がひどいと飛行機が飛ばなくなっちゃいますので、中々本州からの出席も難しいというので、天候に影響されない時期に開催ということも検討の中に入れていただければと考えました。それとですね、デイビット先生なんですけど、一応沼田の方でここに思っていたことが書いてあったので、一応デイビット先生を継続させて沼田の町内に在住してもらうことは書いてありますし、沼田で困れば先生の指導の補助指導員みたいなのもなれるのかなって思いました。それとですね、先ほど青木委員も言っていたことなんですけど、パークゴルフを一緒にしようっていうのもあったんですけど、化石のクリーニングが困っているなら一緒にやってみたいなと思ったんですよ、化石の状況というのもわかるでしょうし、一度体験として教育委員の方にも体験していただいたりですとかっていうのもいいのかなと少し思いました。どのようにクリーニングしていて、どのようなところが

困っているのかとか、入れる入れ物はどのくらいの物が必要なのかとか全くわからない状況でもありますので、これからの化石のボランティアとかも、例えばお掃除のボランティアとかというのがありますので、また見ていってみたいなと思っております。

○教育長

成人式の関係、今年の5月に変更したときに天候の部分が心配ないんだなという部分はありました、1月に開催しようとしていて、来られなかった人は1人だけでした。1名はリモートで参加しましたので、当初来る予定の人は全員参加でありました。ただ、就職している方がいて、その方が難しいって言われたんですけども、当日休めたから来ましたっていう感じはありましたけれども、やはり新学期になって二十歳、短大を出たり専門学校に行った人方が、就職して来られなくなるっていうことはあるのかなっていう、ほとんどがやっぱり短大、専門学校、大学に行ってる人方が多いものですから、この時期になると、就職して来られなくなるっていう人方が出てくるのかなっていうのが分かったような状況です。

○三浦課長

化石の関係だったんですが、今レプリカ工房のスタッフ2名の体制でやっているんですが、レプリカの作成にかかりっきりで、その中でクリーニングの経験ある方1名しかいらっしゃらないんですよ、その方に全部負担がかかっている様な状況なものですから、まずレプリカの作業終わってからですね、またそういったボランティアですとかお手伝いいただける方をご相談させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○教育長

今年度はレプリカクリーニングとりかかれる感じにはなると思うんです、その部分で切替の時にそのような体系ができるかなっていう風に思っています。あと、デイビット先生、9年くらいになるかと思えます沼田に来て、途中で妹背牛と沼田で半分ずつだったんですけども、妹背牛やめてもらって沼田に全部来てもらって、今5日間沼田に来てもらっています。今も沼田に住んでもらってご家族で住んでもらって、学校からもデイビットがいつまでいるんだという心配しておりますので、会社勤めですので、その会社とも相談しながら、誰でもいいってことではなくてデイビットを派遣してくれということ、名指しをお願いしているような状況ですので、デイビットも色々あると思いますけれども、町としてはずっと居てほしいという気持ちもありますし、何とか支援できる部分があれば支援していきたいと思っております。よろしいですか。

その他何かございますか。

○沼本委員

質問なんですけれども、スクールカウンセラーのところ、小学校では町費で年間12回、中学校は道費で22回の違いはどういうことなのかということと、生きがい講座の内容が卓球教室だったのはどうしてなのかを教えてください。

○川嶋主査

小学校には女性の先生にお越しを頂いてしまして、中学校の方には道費で男性の方に来ていただいている状況でございます。女性の方が相談しやすい状況ですとか、道費の先生の中に現在の先生が含まれていなかった状況ですとか、保護者の方からも要望があったので、町費で負担してでも子供たち保護者の不安を取り除くためにも、現在も小学校には女性のカウンセラーの方に来ていただいているということと、併せまして中学校の方には道の負担で男性の方に来ていただいておりますが、男性が悪い良いではないんでしょうけれども、そういった道の事業を活用しながら小中それぞれカウンセラーの先生に来ていただいている状況です。

○沼本委員

小学校は町で出さなければ、道からはないということでしょうか。

○川嶋主査

はい、そうです。

○沼本委員

わかりました。

○吉田教育長

道教委では中学校にはカウンセラー置きなさいとあるんですけれども、小学校は置きなさいとなっていないものですから、町費単独で来てもらうように予算取ってきてもらっています。

○春山参事

16頁23番、生きがい講座につきましては、課題のところにも書いてありますが、卓球については比較的高齢でも体を動かすことができるということで、長い期間楽しめるスポーツということで、卓球を選んだのと、それから潜在的に昔卓球やっていたという方が、実は色々なところで聞こえてきておりましたので、そういった方の掘り起こしも含めて、実施をできればいいなという風に思っています。特段生きがい講座に向けて今年

につきましてはアンケート調査ですとかをやったことはなかったですけども、今後色々なニーズを把握しながら色々な取組をしていければなと考えています。

○沼本委員

指導は委員会の方でされたんですか。

○春山参事

はい、実は私卓球連盟に加入していますので。

○吉田教育長

その他ございますか。

○松尾委員

3番の補助教諭の配置なんですけれども、ここ何年か0と書いてあるので応募はないと思うんですけども、たぶんこの業者も、僕たちもそうなんですけども、中々ハローワークとか周知では恐らく、このご時世ずっと無理だと思うので、中々難しいと思うんですけど、頑張ってもらいたいと思います。今他に何か周知している点があれば教えてほしいなと思います。

12番の通学路の点検、たぶん今防犯カメラを設置していると思いますし、よくPTAからお寺のとおり毎年出ているところもあるんで、その辺今PTAから出ているのかと、信号の設置についての進展等あれば何か教えてほしいです。

16番、教職員住宅の管理事業、僕も水回り直さしていただいているんですけど、中々住んでる人が全然いないので、もう少し先生方に沼田の良さをアピールするというのと、せっかく綺麗なので住んでほしいというのをやってほしいなと思います。

18番のポートハーディ、恐らくこのままコロナでいったらホームステイの事業はちょっと難しいのではないかなと思うので、ホームステイでなくてもホテル滞在でも、2泊3日で行くとか方向転換をしないとこのままずっと首長だけのオンラインでやるのでは、だんだん事業ではないのではないのかなという気がいたします。

昔の合宿通学、子供たちから大変、子供同士で泊まれるいい機会になっている話は聞いてはいます。今コロナ禍で昔食事を作って寝るのが遅くなった等々もあるんですけど、それをちょっとやってみたいという話もあるので、その辺もコロナの状況見ながら1日でも含ましてほしいかなという、僕もやっていたので思っています。

あとですね、町の施設関係なんですけど僕も教育委員やっているので、町民体育館のどこどこがどうなのとか、中学校の子ども議会でも色々な質問が出ていて、あそこを直してほしいとか、っていう要望が多々あるみたいなので、その辺進捗状況みたいなの、今、

中学校の体育館と町民体育館を一緒にするだとかっていう計画、多分役場の職員だとか教育委員会とかで多分話し合っているとは思いますが、途中の話みたいなのをスキー場の時みたいなことがないように、何かわかれば定例会とかで教えてほしいなと思います。以上です。

○川嶋主査

補助教諭の関係、ご指摘いただいた通り募集をかけていますが中々手が上がらないという状況なので、学校の先生を通じた中でも色々情報を頂きながら、いらっしゃらないかなということはやっておりますが、現状手が上がってきていない状況でありますので引き続き、色々な方面お声がけさせていただきたいなと考えています。

通学路点検につきましては、毎年4月、5月くらいに色々な団体にお集まりを頂いて、道路管理者ですとか警察関係集まっていたいただいて、子供たちの通学路それぞれ班に分かれて点検を頂いています。農協スタンドの場所に信号設置の要望ですが、通学路点検の中でも何度か出てきている状況ですが、関係団体に入っています警察に確認したところ、設置状況に中々合致しないというところで、何年かお話をさせていただいていますが、現在も中々設置が難しいということでのご報告は頂いています。また、大徳寺のカーブ、ここについても大型のトラックが通っているという状況を共有させていただいていますけれども、中々速度規制をするですとか、大型車を入れないですとかそういった状況が難しいということでありましたので、スクールゾーンを2年ほど前に指定をさせていただいて、今のぼりを設置したりですとか、路面に工夫をして注意喚起を図っているところでございます。

住宅関係ですが、今手元に資料がありませんけれども、今ある中で現在空き住宅、ご指摘いただいた通り新しく内装を直したところ入っていただいている状況であります、今現在小中に勤務いただいている先生で持ち家ではない方で、2名くらいだったかと思いますが、それ以外の方については大体沼田の教職員住宅もしくは町内の民間住宅等にお住まいを頂いている状況ですので、来年の3月4月の異動の時期にですね引き続きPRを含めて実施をさせていただいて、できるだけ多く沼田に住んでいただけるようにPRをしたいなと考えています。

○吉田教育長

補足で、補助教諭の関係ですけれどもペーパーで募集だけじゃなくて、校長先生や教頭先生で知っている先生いないかいということで、過去には校長先生の姪っ子がいると、札幌にいと、何とか連れてこようとやったんですけれども、やっぱり札幌から離れないって言って来られなかったりだとか、あと今の先生方の知ってる人で元OBの人方で働いていない人いないかということの話を聞いて、その人に対応したんだけどやっぱりびっちり働くのが嫌だとかっていうことで断られたりだとか、あるいは教職員の免許持って

る人で打診したんだけど、働くのを少し抑えたいんだとかっていうことで断られたりだとか、常に情報があれば打診しているような状況でして、もし誰かいらっしゃったら本当に紹介していただきたいなど、途中からでもいいですので入れたいなと思っていますので、何とか入っていただくようなことで検討したいなと思っています。

○三浦課長

ポートハーディ交流事業の関係ですが、これもコロナに対する考え方、こちらと向こうでも恐らく違う感じがするので、取組み方については交流協会とも相談しながら、あと先方さんと協議しまして、どういった方法がいいのかまた検討していきたいと思います。今ここで答えだせないんですけれども、検討はしていきたいと考えております。

○春山参事

19頁の30番の合宿通学については沼田っ子の夢応援事業なんですけれども、本当は様々な学習要素、食育も含めた学習要素を組み込むことがベストなんだろうけれども、時間的、日程的な制限もありまして、昨年度からふるさと学というところと、それから学習習慣の定着化というところの二つを柱に据えてやっておりまして、コロナ禍ということもありまして、令和3年度については毎食お弁当ということでありまして、朝ご飯は皆さんそこまで食欲がない状態ということも反省点で見えましたので、食べ物については、朝については少しおにぎりだとか、サンドイッチだとかバイキング形式のような形にして、形を多少変えながらやったんですけれども、やはり食育という部分につきましても、コロナが明けた段階で少しずつにはなるかと思うんですけれども、盛り込んでやっていければなといふ風に考えています。

○吉田教育長

町の施設関係なんですけれども、来年選挙の年でありますので来年の当初予算は骨格予算になります。選挙が終わった後の6月に政策予算入ってきますので、それ以降の4年間で恐らく施設の大規模改修だとかっていう部分が見えてくるのかなと思いますので、今年来年についてはそういうようなことが手が付けられないっていう状況にはなっています。

よろしいですか、その他何かございますか。先に進めさせていただいてよろしいですか。

それでは、議案第31号、令和4年度沼田町教育委員会の活動状況に関する点検、評価報告書については提案のとおり議会に提出することでご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○吉田教育長

異議なしと認め、議案第31号は提案のとおり議会に提出することに決定をいたしました。

次に議案第32号、令和5年度沼田町奨学生の募集についてを議題といたします。説明をお願いいたします。

○三浦課長

議案第32号、令和5年度沼田町奨学生の募集について。沼田町奨学資金貸付基金条例施行規則第3条の規定により、令和5年度沼田町奨学生の募集を下記のとおり決定する。令和4年11月28日提出、教育長名でございます。募集人員につきましては、高校生2名、大学等で4名を募集したいと考えています。期間については令和5年3月31日まで、対象者は沼田町の住民であること。以上のような内容で来年1月のお知らせ版等で町民に対しまして周知をいたしまして、奨学生を募集したいと考えています。以上でございますご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○教育長

説明が終わりました、ご意見ご質問等がございましたらお願いいたします。

(なしの声あり)

○教育長

ご質問がないようですのでお諮りいたします。議案第32号、令和5年度沼田町奨学生の募集については原案のとおり募集することでご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしと認め、議案第32号は提案のとおり決定をいたしました。

ここでお諮りをいたします。沼田町教育委員会会議規則第5条の規定により、議案第33号、令和4年教育委行政報告について及び、議案第34号、令和4年度沼田町一般会計教育費補正予算案についてまでを、秘密会といたしたいと思っております。これにご異議ございますか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしと認め議案第33号及び議案第34号は秘密会とすることに決定いたしました。
これより秘密会といたします。

報告第33号	令和4年教育行政報告について	原案可決
報告第34号	令和4年度沼田町一般会計教育費補正予算(案)について	原案可決

○教育長

ここで秘密会を解きます。

以上をもちまして本定例会に付議された案件は終了いたしました。これにて令和4年
第6回沼田町教育委員会定例会を終了いたします。お疲れ様でした。